

科目区分	基礎科目	科目名	生活と音楽		科目コード	18Y100	担当者	中澤 伸元			
対象学生	幼児教育学科 2年生		学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独			
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件		選択必修			
						免許・資格要件					
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
社会人として必要な、音楽の理解力を一般教養として身に付ける。 音楽の基礎、楽典、音楽の必要性について学ぶ。 歌うこととハーモニー訓練。						1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力		2. 「 創造 」 高度な知性と創造力		3. 「 実践 」 明確な意思と実践力	
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現考・創造断力	⑤ 実行体力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	一般教養としての楽典などの音楽知識 楽譜の理解と音楽に対する興味関心度を高める										
2.	何故よい声が出るのか？出せるのか？声には人柄、知性、意思が含まれている。声は意識次第でどうにでも変わ										
3.	拍子感覚、リズム感覚を学ぶ										
4.	表現することの喜びを身に付ける					○	○	○	○	○	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（80%） 受講態度（20%）					
基礎音楽楽典の理解。表現することの楽しさを身に付ける。拍子の違いを体で体験する。リズムを感覚で感じる。音程の違いを理解し、自分の声で出せるようにする。ある程度理解できたら簡単な曲を作ってみる。											
準備学修						課題等への対応					
授業で理解したことを次回の授業まで復習しておくこと。15分で良いから毎日ノートを見て理解しよう。						試験、課題などはその都度評価し、アドバイスを行う。					
授業計画											
第1回	授業内容の説明と日常生活における音楽の楽しみ方。自分と音楽レポート										
第2回	拍子の役割とは？ 知っている曲の拍子が変わればどんな感じになるのか？ 拍子の理解。拍子によって表現法が変わる。										
第3回	リズムの役割とは？ 曲のリズムを変えただけでこんなにも変わる。日常生活はリズムでできている。リズムでの感情変化の違いの学び。										
第4回	音程の役割とは？ 音程によって心の内なる感情表現が変わることの理解。音程を実際に声に出して学んでいく。										
第5回	曲を通して第2・3・4回の授業の理解と実技指導。										
第6回	音楽に必要な楽典、譜表、五線、音符の読み方。										
第7回	調号、符号、転調について										
第8回	速度、拍子でどう変わる？ 生活のテンポと意識。										
第9回	表現することの楽しみ方実践テクニック。表現とは音楽の中で生きていること。意識(心)+肉体(感覚)+声(行動)=表現										
第10回	イメージ作りの学び。空間にイメージを描く。曲を映像化する。理想未来からの答え表現法										
第11回	イントロ拍子当て理解。いろいろな曲を聴き、何拍子の曲か当てる。										
第12回	いろいろなリズムの組み合わせを作り、演奏を聴いて当て、納得力を得る。										
第13回	音程を使い、リズム、拍子を使いオリジナル曲を作る。自分の作品を全員で歌う。										
第14回	質疑応答による総合まとめ授業。										
第15回	日常生活に必要な音楽を楽しむ。										
試験	定期試験を実施する										
教科書	授業中に適宜参考資料を配布する。				受講生へのメッセージ	日常生活で無意識に聞いている音楽への理解。基本知識を身に付け、より音楽を自分の生活の中に取り入れ癒され、おおいに楽しみ精神性を養いましょう。					
参考書等	なし										